



課題テーマ	5G等活用サービスイメージ(例) ※	キーワード
<p>移動環境の整備</p>	<div data-bbox="279 226 746 288" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>自動配送ロボットによる配送</b></p> </div> <p>高層階にあるイタリアンの名店で作ったピザを、<b>自動走行ロボット</b>が人の流れや障害物をリアルタイムに把握しながら、<b>安全に最適なルート</b>を通過して、指定した時刻に公園まで配送するサービス</p>  <div data-bbox="279 752 746 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>XRを活用した防災情報の発信</b></p> </div> <p>発災時に<b>多くの人</b>がアクセスしても停止することなく、移動ルートや防災情報をVRやARを活用して発信するサービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○遠隔操作ロボット</li> <li>○多数のセンサー解析</li> <li>○3Dマップ</li> <li>○大容量通信に対応するアプリ</li> <li>○同時多数接続に対応できる5G環境</li> <li>○VR/AR技術</li> <li>○高精度な位置計測技術</li> </ul>
<p>新たなワークスタイルの確立</p>	<div data-bbox="279 1043 746 1106" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>バーチャル空間遠隔会議システム</b></p> </div> <p>職場に行かなくても、<b>3D空間のバーチャル会議室</b>で、従来のウェブ会議の動画や音声に加え、同じ空間にいるかのように立体感のある<b>身振り手振りなどのジェスチャー</b>を交えた<b>臨場感あふれる</b>プレゼンや、相手の目線などを見ながらコミュニケーションできるサービス</p>  <div data-bbox="279 1715 879 1778" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>高速通信環境屋外ワーキングスペース</b></p> </div> <p>密が気になる職場を離れ、気持ちの良い緑を感じながら、<b>5G環境等を備えた屋外ワークスペース</b>でチームで会議ができるサービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○VR技術</li> <li>○バーチャル空間</li> <li>○3D会議室</li> <li>○3Dアバター</li> <li>○ワークシェア</li> <li>○屋外会議室</li> </ul>

課題テーマ	5G等活用サービスイメージ(例) ※	キーワード
地域の 魅力創出	<div data-bbox="277 219 655 282" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><b>遠隔ショッピング</b></div> <p data-bbox="277 304 1102 483">なかなか出かけられないデパートや商店に<b>アバター</b>を使って出かけ、まるで実際にリアル店舗の中を歩いているかのように、<b>店員とリアルタイムに会話したり、自宅にしながら多様な方々がバリアフリーに買い物ができる</b>サービス</p>  <div data-bbox="277 719 655 781" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><b>VRを活用した道案内</b></div> <p data-bbox="277 786 1102 965">複雑に入り組む歩道やオープンスペース、地下道を、<b>現実の風景に経路や店舗情報などを重ね合わせながら、バーチャルキャラクターが案内してくれる</b>ことで、バリアフリールートで目的地までスムーズに移動できるサービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高画質・高精細なバーチャル都市空間</li> <li>○バーチャルショップ</li> <li>○3Dアバター</li> <li>○バーチャルキャラクター</li> <li>○高精細なリアルタイム映像の伝達</li> <li>○センサー情報の見える化</li> <li>○VR/AR技術</li> <li>○高精度な位置計測技術</li> </ul>
認知度向上・ 地域への 参画促進	<div data-bbox="277 992 655 1055" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><b>オンライン観光</b></div> <p data-bbox="277 1077 1102 1256">かつて西新宿は十二社と呼ばれ、江戸西郊の景勝地として賑わっており、その雰囲気<b>をアバターロボット等を活用しながら、VRを使った臨場感のある映像と音で楽しめる</b>、アバターコロナの新たな観光体験</p>  <div data-bbox="277 1473 655 1536" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><b>新しい美術鑑賞体験</b></div> <p data-bbox="277 1559 1102 1738">地元の美術館において、スマートグラスを活用し、360度どこから見ても<b>まるでそこに人がいるかのようなバーチャルヒューマンによる展示案内や動く絵画の鑑賞等</b>の新しい美術鑑賞体験サービス</p> <div data-bbox="277 1771 655 1834" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><b>バーチャルスポーツ体験</b></div> <p data-bbox="277 1845 1102 2024">コロナ禍でなかなか交流できない友人や地域の方と、密にならずに体を動かしながらオンラインで楽しめる<b>バーチャルスポーツ大会や、バーチャルコーチがランニングフォームをデータで分析しアドバイス</b>するサービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アバターロボット</li> <li>○VR高性能映像</li> <li>○スマートグラス</li> <li>○バーチャルヒューマン</li> <li>○デジタルアート</li> <li>○バーチャルスポーツ</li> <li>○多数のセンサーの同時解析によるサービス提供</li> <li>○AI</li> <li>○遠隔で触覚が共有できるデバイス</li> </ul>

※あくまで西新宿の課題と活用できる技術をイメージしやすくするための事例であり、実際の実施内容は事業者の提案によります